

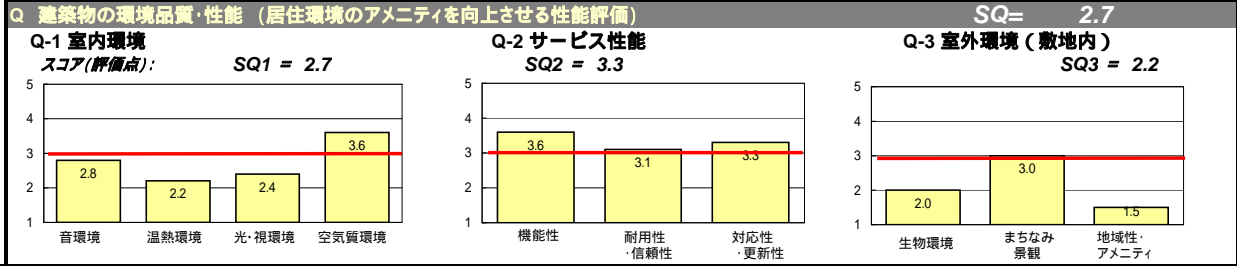


作成日: ##### 作成者: 務所 中原 春生 確認日: 2006年12月25日 確認者: 務所 中原 春生

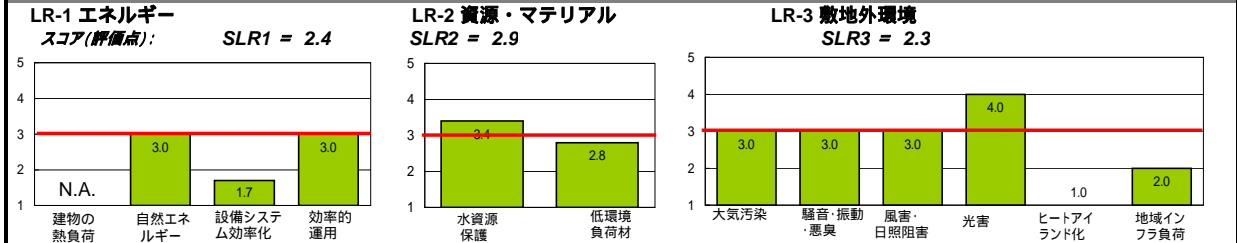
(1) 建物概要

建物名称	府立京都八幡高等学校 特別教室	敷地面積	39,520 m ²	外観バース等 図を貼り付けるときは シートの保護を解除してください
建物用途	学校	建築面積	744 m ²	
建設地	京都府八幡市吉井7	延床面積	2,482 m ²	
気候区分	地域区分	階数	地上4F	
地域・地区	第1種中高層住居専用地域、法2	構造	RC造	
竣工年	2009年1月 予定	平均居住人員	320 人	
		年間使用時間	1,200 時間/年	

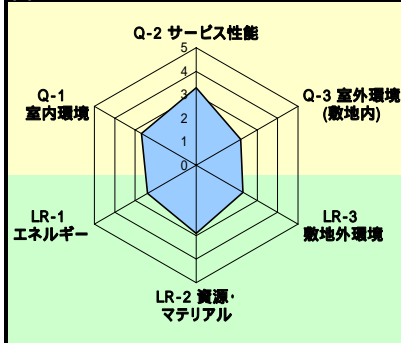
(2-1) 環境性能評価結果 (バーチャート)



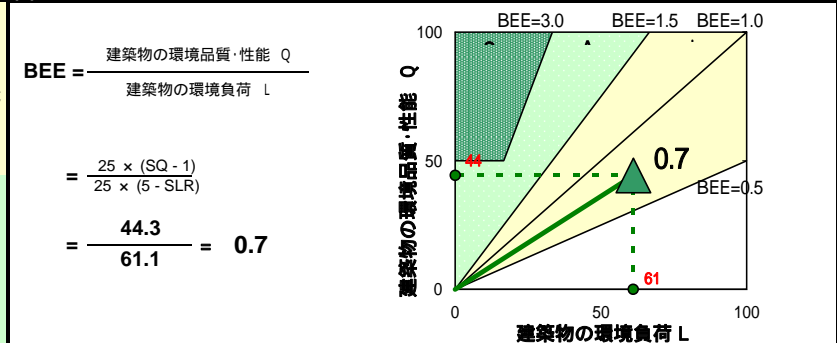
LR 建築物の環境負荷低減性 (環境負荷を低減させる性能評価)



(2-2) 環境性能評価結果 (レーダーチャート)



(2-3) 環境性能効率 BEE



(3) 建築物の総合的な環境性能とは別枠の重要評価項目

(3-1) 建築物の代表的な環境負荷に関する定量的な評価指標

< 実施設計段階、竣工段階で詳細な評価を行う場合に記入 >

	年間延床面積あたり指標	人・時間あたり指標	年間延床面積あたり削減量	削減率 %	0	10	20	30	40	50 %
運用エネルギー消費量	MJ/年m ²	MJ/人時	MJ/年m ²							
運用CO ₂ 排出量	kg-CO ₂ /年m ²	kg-CO ₂ /人時	kg-CO ₂ /年m ²							
水消費量	m ³ /年m ²	m ³ /人時	m ³ /年m ²							
LCCO ₂ 排出量	kg-CO ₂ /年m ²	kg-CO ₂ /人時	kg-CO ₂ /年m ²							
LC廃棄物量	t/年m ²	t/人時	t/年m ²							
LC資源消費量	t/年m ²	t/人時	t/年m ²							

(3-2) デザインプロセスの評価

設計段階	建設段階
有資格者による設計	環境管理計画

凡例: Q: Quality L: Load LR: Load Reduction SQ: Score of Q category SLR: Score of LR category BEE: Building Environmental Efficiency
 備考: 注1: 当該対象区における標準的な計画の得点が3点。N.Aは評価対象外とした項目を示す。敷地選定に関わる評価は対象外。
 注2: Qは、環境品質・性能(Q)のスコアSQ(Q-1, Q-2, Q-3)のスコアにそれぞれの重み係数を乗じた合計値から算定。
 Lは、環境負荷低減性(LR)のスコアSLR(LR-1, LR-2, LR-3)のスコアにそれぞれの重み係数を乗じた合計値から算定。
 注3: (3)の評価はオプションとし、実施設計段階および竣工段階で可能な範囲で記入する。